

評価項目	施設の管理運営方針・管理方法
------	----------------

私たちは、山の手コミュニティ協議会の設立目的である「矢代田小学校区の住民が、互いに連携、協力し、区自治協議会への参画、行政との協働などにより、自主的、主体的に活動を行うことにより、校区のコミュニティにおける共通の課題解決を図り、活力ある住みよい地域社会づくりの推進に資することを目的とする。」を理念に、施設の運営を行います。

施設の管理方法については、基本的には現状の管理方法を維持し地区内にある施設であることを最大限に生かし利用者と密接した管理を行います。また、すでに現在小須戸地区ふれあい会館の施設管理を行っており、市の施設の管理経験ノウハウがあり、安全・安心に徹底した管理を行うことができます。運動広場の施設管理開始の26年度から2カ年経過し、日々の管理、巡回で施設の経年劣化などによる危険箇所が目立っています。これらのことを見抜くと共に突発的の危険が発生した場合、市へ報告、指導を受けながら、市からの資金調整の暇がない場合は、経費節約により、生み出された剩余金は基金へ積立て(施設緊急危険回避用準備基金としての積立金)これを臨時に充てるため、市との協議の上、経費執行し早急に施設利用者の危険回避に努め、今以上に安心・安全の施設管理に努めると共に利用者増の集客を図ります。

評価項目	利用者サービス・利用者増加の取り組み
------	--------------------

利用者サービスの取り組みとして、施設整備や整理整頓を心がけ、利用者としての立場で利用しやすい施設・環境づくりで利用者サービスの向上に繋げます。

利用者増加の取り組み策として、施設の紹介やイベント活動をホームページ・「山の手コミュニティ協議会広報やミニ通信」などを活用し、積極的にPRします。また、独自企画(自主事業など)で集客を狙います。

評価項目	利用者ニーズの把握とその反映策
------	-----------------

利用者ニーズの把握の方法として、施設内と小須戸地区ふれあい会館にアンケート用紙を設置して利用者からの意見を聞きます。寄せられた意見や要望で対応可能なものについては、早急に対応します。また、特別な判断が必要な場合は、新潟市と協議し、できるだけ利用者のニーズに対応できるよう努めます。

アンケートの結果については、施設内掲示板・小須戸地区ふれあい会館掲示板・ホームページで公開します。

評価項目	問合せ・苦情への対応
------	------------

利用者からの問合せ・苦情は、まずは誠意も持って対応し、「対応マニュアル」を作成して適切に対応しますが、日々の利用者とのコミュニケーションにも気をつけていきます。

窓口・電話だけではなく、ホームページからも問合せができるシステムを作り、広く施設への意見・要望を募集します。いただいた意見は、迅速に対応するように努めます。

職員間で情報を共有し、利用者に対して同じ対応が取れるように徹底していきます。

苦情は、必要に応じ、新潟市へ報告します。

評価項目	管理経費削減への取組
------	------------

施設の管理の経費削減が利用者のサービスの質の低下にならないように行います。

施設内を隨時、巡回して電気の消し忘れや水道の出しちゃなしがないか、確認し経費節約に努めます。また、隨時巡回し、経年劣化による修繕箇所をいち早く発見することにより、経費が拡大しないように努めます。

施設管理に熟知した地区内の住民・ボランティア団体を積極的に活用し、維持管理経費の削減に取り組みます。

評価項目	従事者の雇用・労働条件・人員配置
------	------------------

地元住民の雇用を最優先し、安全とサービス向上を目指します。

小須戸地区ふれあい会館及び小須戸運動広場のローテーションにて管理運営を行います。

また、適正な人員配置をいたします。

評価項目	人材育成の取り組み
------	-----------

施設の特性に応じ、公平・公正なサービスを提供し、安全で快適な施設利用を確保する事ができるよう職員に徹底いたします。

自主研修日を設定し定期的に開催するなどして、事例を挙げて、よりよい職場環境改善に努めます。

評価項目	安全管理の対策・緊急時の対応
------	----------------

利用者が安心して施設を利用できるよう、施設の特性を踏まえ、予防保全の徹底による効率かつ経済的な保守管理を行い、施設・設備が常に良好な状態で安全・快適な利用を実現します。

施設・設備の経年劣化や損耗状況の日常点検および専門業者による点検を行い、小さな危険も残さず利用者の利用環境を確保します。

緊急時には新潟市の指示のもと『利用者の安全を守ること』を最優先とした的確な対応を迅速に行います。

危機管理マニュアルを確認し、初期体制を確保しながら、再度安全管理体制を図ります。

評価項目	関係法令の遵守・個人情報保護の取り組み
------	---------------------

職員・利用者を含めた関係者全員が施設の管理運営に関する関係法令を熟知し、遵守するよう徹底いたします。

個人情報の取り扱いについては、個人情報取扱基準マニュアルを作成し、個人情報保護に取り組みます。

評価項目	地域との連携・貢献活動への取り組み
------	-------------------

矢代田小学校区の住民として、山の手コミュニティ協議会を拠点に活動を行ってまいりました、この数々の活動実績から地域の方々とも円滑なコミュニケーションが図られていると思います。また、小須戸スポーツ振興会とともにスポーツ振興の普及といった地域活動にも力を注ぎ、小須戸運動広場を活用し、今後は今まで以上に地域に貢献していきます。